

## 第76回「電波の日」東北総合通信局長表彰

## 【個人】

(敬称略)

被表彰者	主な功績
おおがね みきひこ 大兼 幹彦	スピントロニクスセンサを用いたインフラ非破壊検査システムを開発し、熟練者に依存しない高精度かつ効率的な検査手法の実現によりインフラ検査の高度化・省力化が期待できる技術の普及発展に多大な貢献をされた。

## 【団体】

被表彰団体	主な功績
福島県電波適正利用推進員協議会 (会長 藍原 育夫)	多年にわたり、「電波教室」をはじめ電波利用ルールの周知・啓発活動を継続することにより、電波の適正な利用推進に多大な貢献をされた。